<取り扱い説明書/取付設置説明書>

お施主様用

取付業者様用

※ご使用について、お施主様へのお願いが記載されております。 必ずお施主様へお渡し頂きますようお願い申し上げます。

この度は、弊社オリジナル商品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

# 無垢 木枠ミラー Cract mirror



- ・安全にご使用いただくために、本説明書を必ずお読みいただき、記載内容に沿った取付をしてください。
- ・記載内容とは異なった方法で取り付けをした場合、落下・破損による重大な事故に繋がる可能性がございます。
- ・誤った取り付け方法が原因で生じた破損は、保証対象外となります。

## 安全上のご注意

・垂直面へ取り付ける。

垂直になっている面への設置を想定しています。 斜めになっている壁や、天井への設置はおやめください。

・取付壁面の強度を確認する。

壁側下地強度が足りない場合、ミラーが落下する恐れがあり ます。下地を補強した上で、取付を行ってください。 ・製品に乗ったり、ぶら下がったりしない。

製品が外れたり、破損してケガをする恐れがありますので、絶対にしないでください。

・確実に金物と製品、壁と製品を固定する。

それぞれビスが緩んでいないか確認し、確実に固定されているか確認してください。

#### 無垢材商品の特性・取り扱いについて

色むらなどについて

木目や節の入り方、色は一つ一つ異なり、個性豊かな表情を持っています。そのため、カタログ等に掲載している商品そのままの姿のものはございません。それぞれ世界に1つだけの表情を持つ特性としてご理解ください。

伸縮について

無垢材は呼吸をする生き物でもあります。この呼吸により、空間の 湿度調整(調湿)を行います。そのため、温度や湿度といった環境変 化により、反りや伸縮等が生じる場合があります。

最初の1年間の伸縮が一番大きく、環境になじんでいく事により、 徐々に伸縮は納まっていく為、1年間は経過観察をして頂きたいと 思っております。

尚、生活に支障をきたす程の異常がある際は、その限りではありませんので、都度、OK-DEPOTへご相談ください。

水には強くありません

塗装には、無垢材の呼吸を妨げないよう、オイルを浸透させて着色する「LOHAS OIL」を使用しています。ウレタン塗装と違い、塗膜を張る塗料ではないため、耐水性はありません。水がかかった場合は、布などで優しくふき取ってください。

・直射日光は避けてください

畳と同様に、無垢材も経年で日差し等により色に変化が生じます。 カーテンで直射日光を遮るなど、日常でご注意いただく様、お願いい たします。

・無塗装品の現場塗装施工について

無塗装品での納品の際は、現場環境により毛羽立ち等が発生する場合があります。塗装前に必ず 150~180 番前後のペーパーで研磨の後、 塗装を行ってください。

施工やメンテナンスの際、直に養生テープを貼ることは避けてください。塗装部分のはがれや変色の原因となる可能性があります。

・メンテナンスについて

自然油性塗料で塗装した無垢材をメンテナンスとして再度塗装を行う際は、自然油性塗料をお使いください。

メンテナンス方法や頻度については、右記QRコ ードよりご確認いただけます。

(LOHAS OIL専門サイトへ飛びます)

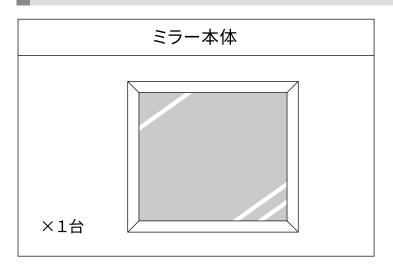


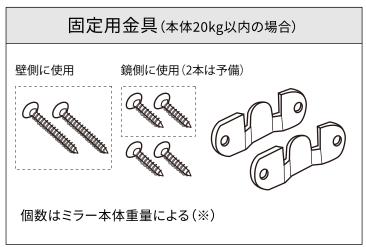
**OK-DEPOT** 

● 本 社:埼玉県さいたま市大宮区宮町 3-25

CMS-W06

T E L: 048-637-3235F A X: 048-644-7309





#### 【固定用金具について】

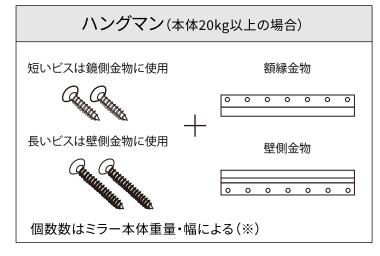
(※) ミラー本体の重量によって個数が変わります。

10kg以内・・・2セット(2袋)

10kg以上・・・4セット(4袋)

20kg以上の場合は重量用の金物 (ハングマン) となります。

万が一上記数量が入っていない場合や、異なる金具が



#### 【ハングマンについて】

※ミラー本体の重量・幅によってセット数が変わります。

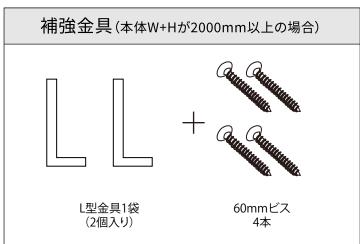
20kg以上

幅1000mm以下 1セット (30インチ)

幅1000mm以上 2セット (18インチ)

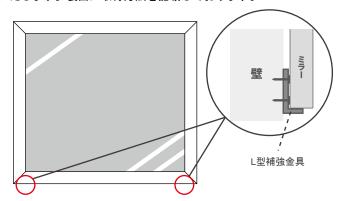
※ハングマン金物の長さによって同梱のネジの個数が 異なります。

万が一上記数量が入っていない場合や、異なる金具が



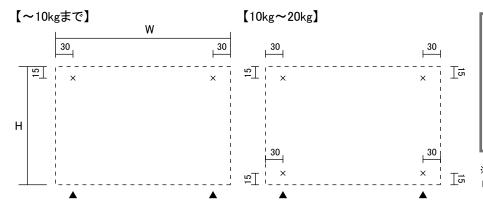
#### 【補強金具について】

W + Hが2000mm以上の場合、補強用のL型金具を同梱いたします。裏面に取付方法を記載しております。



# 取付方法(固定用金具)※本体重量20kgまで

#### ① 壁面の下地を確認する。



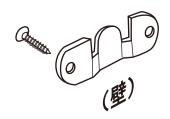


# 注意

木下地等、必ず強度を保持出来る下地材があるか確認して下さい。 (石膏ボードのみは不可) 壁下地強度が足りない場合、ミラーが落下する恐れがあります。 下地を補強した上うえで、取付を行ってください。

※W+Hが2000mm以上の場合、▲の位置(ミラー下部)に L型金具を取り付けてください。

#### ② ミラー固定用金具(ネジ付)を壁面に固定する



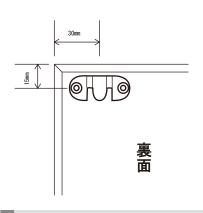
- ・パネルフック(1セット)を使用します。
- ・ミラー本体を合わせて位置を決めます。 ※長さ60mmのビスをご使用ください。
  - まラー側
     壁側

## A

# 注意

- ・付属の金具及び下地に届く長さのビスを 必要に応じて準備し、必ず強度のある下 地に対して取り付けをお願いいたします。
- ・壁側下地強度が足りない場合、ミラーが落下する恐れがあります。下地を補強した上で、取付を行ってください。
- ・直射日光が当たる場所への設置は、 変色のおそれがありますのでご遠慮く ださい。

#### ③ ミラー固定用金具(ネジ付)をミラー上部に取り付ける。



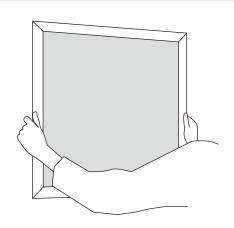
- ・パネルフック(1セット)を使用します。
- ・壁面に取り付けた位置を参考に、 フックの真ん中同士が合うように印をつけ、 壁面に取り付けたフックと上下逆に取り付けます。
- ※長さ16mmのビスをご使用ください。



# 注

・必ず付属の金具、ビスをご使用下さい。 ・ビスが奥まで入っている事をご確認ください。ビスが緩んでいると、落下・破損の おそれがあります。

#### 4 ミラーを壁面のフックに固定する



#### 【補強金具 取り付け方法】※W + Hが2000mm以上の場合



壁下地の強度をご確認のうえ、同梱のL型金具を、図のようにミラー下部2箇所へ取付してください。

# 取付方法 (ハングマン) ※本体重量20kg以上

#### ① 壁面の下地を確認する。

# 【1セットの場合】 W 中央部からハングマン金物長さまで H

#### 【2セットの場合】



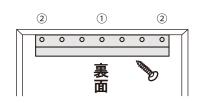
### A

注意

木下地等、必ず強度を保持出来る下地材があるか確認して下さい。 (石膏ボードのみは不可) 壁下地強度が足りない場合、ミラーが落下する恐れがあります。 下地を補強した上うえで、取付を行ってください。

※W+Hが2000mm以上の場合、▲の位置(ミラー下部)に L型金具を取り付けてください。

#### ② 額縁金具を本体裏面に固定する



・額縁金具を使用します。

※ハングマン金物セット同梱の短いビスをご使用ください。

※取付位置を調整できるよう、金物の穴数はネジより多くなっています。

- ①まず中央にネジを留めます。
- ②両端をネジ留めします。
- ③残りのネジは均等になるように金具に留めます。

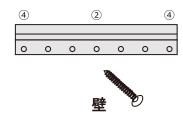
ハングマン金物が2セットの場合は、端から15mmを空けて金物を取付してください。

## A

注意

・必ず付属の金具、ビスをご使用下さい。・ビスが奥まで入っている事をご確認ください。ビスが緩んでいると、落下・破損のおそれがあります。

#### ③ 壁側金具を壁面に取り付ける



- ・壁側金具を使用します。
- ※ハングマン金物セット同梱の長いビスをご使用ください。

※取付位置を調整できるよう、金物の穴数はネジより多くなっています。

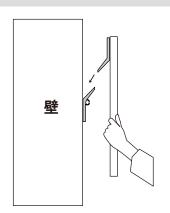
- ①付属の長いネジで壁に金具を取り付けます。
- ②金具の中央付近の穴にネジを留めます。
- ※締めすぎに注意してください。
- ③付属の水平器を金具の溝に入れます。
- ④ 金具が水平になる位置で両端をネジ留めします。
- ⑤残りのネジも均等になるように金具に留めます。

## A

注意

- ・付属の金具及び下地に届く長さのビスを必要に応じて準備し、必ず強度のある下地に対して取り付けをお願いいたします。 ・壁側下地強度が足りない場合、ミラーが落下する恐れがあります。下地を補強した上で、取付を行ってください。
- ・直射日光が当たる場所への設置は、 変色のおそれがありますのでご遠慮く ださい。

#### ④ ミラーを壁面のフックに固定する



水平器を外し、図のように壁側金具に額縁金具を掛けます

ミラーを傾けることなく、左右に調整が可能です。

#### 【補強金具 取り付け方法】

※W + Hが2000mm以上の場合



壁下地の強度をご確認のうえ、同梱のL型金具を、図のようにミラー下部2箇所へ取付してください。